



各位

エコワークス、国土交通省 令和5年度

第1回 サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型) 戸建住宅部門として日本唯一の採択

～ おひさまエコキュートを活用した自家消費型ZEH普及プロジェクト ～

この度、エコワークス株式会社(本社:福岡市・代表取締役社長:小山貴史)は、国土交通省 令和5年度 第1回サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)において戸建住宅部門として唯一の採択を受けました。弊社では2050年カーボンニュートラルに向けて、2015年よりZEHの標準提案に取り組み、現在のZEH率は97%(*1)、太陽光発電システムの平均搭載容量は8.3kW(*1)に上ります。しかしながら、昨今再エネの普及が進む九州においては、電力の需給バランス確保における太陽光発電の出力制御が課題となってきたことから、私たちはこの課題を解決すべく、2023年7月より、弊社「ZEH仕様」において「おひさまエコキュート」を標準化し、太陽光発電の自家消費率の向上による、省エネ・省CO₂推進プロジェクトを進めて参りました。この度、本プロジェクトが意欲的なものであるとして評価を頂きました。*1.2022年4月1日～2023年3月31日 弊社着工物件平均

おひさまエコキュートで太陽光メリット最大化へ 自家消費で光熱費削減と環境貢献を両立

おひさまエコキュートは昼間に稼働させるため熱効率が高く、また湯沸かしから入浴までの保温時間を短縮できるため省エネです。さらに、夜間電力の買電から太陽光発電の自家消費へシフトするため、光熱費を削減することができ、同時に、省CO₂による環境メリットも最大化することができます。

プロジェクトの概要

1 おひさまエコキュート	太陽光発電の自家消費率向上 省エネかつ省CO ₂ を実現
2 太陽光発電システム	ZEH以上の太陽光発電を設置 大容量化(ZEH～LCCM住宅)の推奨
3 EVコンセントの設置	太陽光発電の余剰電力で充電し 自家消費率を向上
4 HEMSの設置	電気の見える化 自家消費型の生活へ
5 非常時電源システム	レジリエンス性の担保 複数コンセントから電源供給が可能
6 断熱等級6以上	省エネ性向上と昼間暖冷房で蓄熱 夜間電力の消費抑制による省CO ₂
7 気密性能の担保	C値0.9cm ² /m ² 以下 全棟で気密測定を実施
8 日射遮蔽性能の向上	日射侵入率0.3以下 夏季の冷房負荷を抑える
9 耐震等級3	重い屋根での壁量計算を満たす 防災拠点としての活用
10 維持管理対策等級3	全棟で長期優良住宅を取得 点検への配慮を行う
11 BELS (建築物省エネルギー性能表示制度)	省エネ率30%以上 一次エネルギー消費量5つ星以上
12 CASBEE～SDGs対応版～ (建築環境総合性能評価システム)	環境効率★★★★★ランク LCCO ₂ ☆☆☆☆4つ星以上 SDGsランク4以上

今後全国へ波及する出力制御 電力ロスを減らし脱炭素社会の実現へ

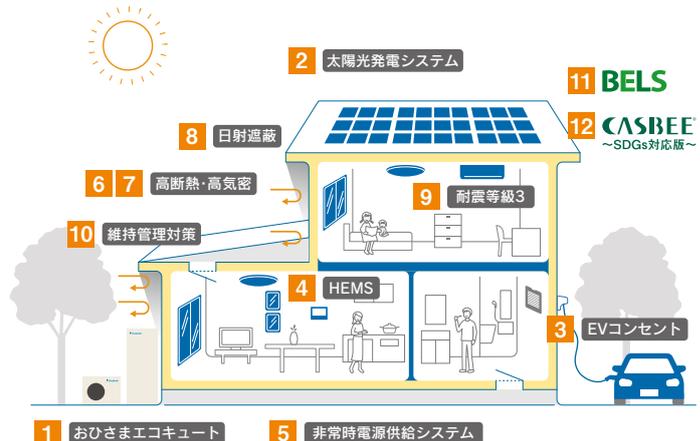
九州は年間を通して日照条件がよく、太陽光発電システムの導入が進む一方、最も出力制御が行われています。出力制御により失われる電力は年間で約10.3億kWh(*2)に上り、これは一般家庭25万家庭分が一年間に使う電力(*3)と同等です。また、出力制御は九州以外でも年々増えており、再エネ主力電源化にあたっての一つの課題となっています。

各エリアの太陽光接続量と出力制御量比較(抜粋)

エリア	九州	四国	中部
太陽光 接続量 <small>※2023年度見直し</small>	1,156万kW	331万kW	1,120万kW
出力制御量 (出力制御率) <small>※2023年度3月末時点</small>	10.3億kW (6.7%)	1.34億kW (2.6%)	0.32億kW (0.2%)

*2.【出典】資源エネルギー庁「再生可能エネルギーの出力制御の抑制に向けた取組等について」P.8 再エネ出力制御の実施状況等、P.4 2023年度の各エリアの再エネ出力制御見直し等(更新)より抜粋(2023年9月8日) *3.【算出条件】世帯あたりの年間電気使用量全国平均4,175kWhとして算出(令和3年度環境省家庭部門のCO₂排出実態統計調査 結果の概要(速報値))

プロジェクトのイメージ図



会社概要

商号：エコワークス株式会社

代表取締役：小山 貴史

事業概要：エコハウス(新築注文住宅)・施設の設計、施工販売 及び 性能向上リノベーション(リフォーム)

事業所：【福岡オフィス】福岡県福岡市博多区竹丘町1-5-38

【熊本オフィス】熊本県熊本市南区馬渡2-3-25

【神奈川オフィス】神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-2 横浜ブルーアベニュー 12F

モデルハウス：【福岡】・大野城モデルハウス(hit大野城住宅展示場内)・マリナ通りモデルハウス(hitマリナ通り住宅展示場内)
 ・春日2階建てモデルハウス(LCCM住宅)・春日平屋モデルハウス(リノベーション)

【熊本】・熊本モデルハウス(TKU住宅展示場 住まいランド内)・出仲間モデルハウス・出水モデルハウス(リノベーション)

設立：2004年4月21日

売上高：2022年度(9月期) 31億1,000万円(91棟)

グループ会社：株式会社WELLNEST HOME九州

国土交通省補助事業採択実績：2009年 3年連続「住宅・建築物省CO₂推進モデル事業」採択※2009年~2011年

3年連続「長期優良住宅先導的モデル事業」採択 ※2009年~2011年

2014年 「住宅・建築物省CO₂先導事業 低炭素住宅化リフォーム推進プロジェクト」採択

2016年 第1回「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)熊本地震復興支援型住宅先導プロジェクト」採択

2017年 第1回「サステナブル建築物等先導事業(次世代住宅型)地域ビルダー次世代住宅先導プロジェクト」採択※1

第2回「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)地域ビルダーLCCM住宅先導プロジェクト」採択※1

2018年 第2回「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)レジリエンス住宅改修先導プロジェクト」採択※2

2018年 4年連続「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)エコワークスLCCM先導プロジェクト」採択 ※2018年~2021年

2021年 第1回「サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)レジリエンス対応・建築環境SDGs先導プロジェクト」採択※3

受賞歴等：2009年 九州環境ビジネス大賞奨励賞(経済産業省)

2011年 「自立循環型住宅研究会フォーラム アワード2011」最優秀賞

2年連続「家庭エコ診断推進基盤整備事業 民間企業等試行実施事業」採択(環境省) ※2011年~2012年

2012年 全国第一号「LCCM住宅認定」最高ランク5つ星取得

熊本県知事表彰「くまもと環境賞 ストップ温暖化賞」

環境大臣表彰「地球温暖化防止活動 対策活動実践部門」

2013年 低炭素杯2013「最優秀家庭エコ活動賞」

住宅業界初「九州エコライフポイント」対象省エネ製品認定

2014年 2年連続「九州エコライフポイント」対象省エネ製品認定

2015年 住宅業界初「ウッドデザイン賞」ハートフルデザイン部門 技術・研究分野

2016年 第10回「キッズデザイン賞」子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門 建築・空間(個別住宅)

住宅業界初「ウッドデザイン賞」ハートフルデザイン部門 技術・研究分野

2018年 第4回「日本エコハウス大賞」リノベーション部門 大賞

全国で5社「中小企業版2°C目標・RE100」設定支援事業(環境省)

2020年 福岡県初の「ZEB」認証取得(新本社改修工事)

熊本県初の「ZEB」認証取得(保育施設建築)

全事業所の使用電力を再生エネ100%へ

ZEHビルダー評価制度「最高レベル5つ星」(3年連続)

G1・G2グレード住宅「施工実績優秀賞」(HEAT20)(3年連続)

2021年 九州初のSBT認定取得「2030年CO₂排出量ゼロ企業」へ

ZEHビルダー評価制度「最高レベル6つ星」

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020」特別優秀賞(2年連続)

2022年 地域工務店全国初「省エネ大賞」省エネ事例部門・省エネルギーセンター会長賞受賞

※1.一般社団法人ZEH推進協議会より提案受託 ※2.一般社団法人くまもと型住宅生産者連合会提案受託 ※3.株式会社WELLNEST HOME九州として提案受託

問い合わせ先



エコワークス株式会社 [福岡本社] Tel. 092-404-9200

代表取締役社長 小山 貴史 (おやま たかし) 携帯:080-3909-3699 e-mail:oyamatakashi@eco-works.jp

広報室 松田 祥幸 (まつた よしゆき) 携帯:080-3954-0335 e-mail:yo-matsuda@eco-works.jp